

## 景観形成推進にかかる取り組みについて

### 1. 「わがまちあかし十景」のPR

「わがまちあかし十景」を、明石を代表する景観として市内外に広くPRすることで景観への意識啓発を図ることを目的として実施しています。

平成 25 年度	・平成 26 年版カレンダー作成（十景写真使用） 市民配付
平成 26 年度	・平成 27 年版カレンダー作成（十景写真使用） 市ホームページ掲載 ・クリアファイル作成（十景写真使用）

### 2. 出前講座

地域住民自らが地域の身近な景観資源を発見し、再認識することで、地域の景観を守り、育て、創ることを目的に実施しています。

平成 25 年度	・「明石の景観資源」について、あかねが丘学園にて講義（2回） ・「明石の景観資源を活用しよう」について、あかねが丘学園にてグループ討議（2回）
平成 26 年度	・「明石の景観資源」について、あかねが丘学園にて講義 ・「明石の景観資源を活用しよう」について、あかねが丘学園にてグループ討議 ・「明石の景観資源」について、長坂寺高年クラブにて講義 ・「明石の景観資源」について、統計調査員研修にて講義

### 3. 中心市街地活性化区域内における都市景観形成地区検討の取り組み

明石市中心市街地の活性化基本計画で位置づけられている事業のひとつとして、新たな都市景観形成地区の指定を検討するため取り組んでいます。

商業活性化に向けた取り組みと連動することにより、景観形成を通じたにぎわいづくりを目標とし、都市景観形成地区の指定を目指しています。

平成 25 年度	・明淡地区における景観形成のイメージ共有を目的としたワークショップの開催
平成 26 年度	・本町地区における「本町商店街まちなみ景観ガイドライン」（商業者の自主ルール）の作成支援（平成 27 年 1 月策定済み） ・明淡地区における「まちなみ景観ガイドライン」の検討に向けた支援

平成 27 年度以降については、「本町商店街まちなみ景観ガイドライン」の運用支援、明淡地区における「まちなみ景観ガイドライン」の作成支援を行いつつ、銀座通り地区や明石駅周辺地区における景観づくりの展開方策についても検討していきます。

#### 4. 大久保町八木地区における景観形成に係る取り組み

都市景観形成基本計画で景観まちづくりを取り組むべき推進地区に位置づけられている八木地区において、マンション建設問題をきっかけとして、地区計画の策定を目的とした取り組みが地元主体で行われていると同時に景観形成に係る取り組みも進めています。

#### 5. 小学生向け景観学習

豊かで美しい都市景観を次世代に引き継ぐため、景観の良さを学ぶための出前講座など、その内容及び方法について検討していきます。平成 27 年度は市内小学 3 年生を対象にクリアファイル（十景写真使用）を配付する予定です。

#### 6. 明石市都市景観形成重要建築物等助成金交付要綱の一部改正

歴史的・建築的に価値が高く、周辺地域の雰囲気の特徴づけている建築物等である都市景観形成重要建築物等（15 件指定）について、都市景観条例及び都市景観形成重要建築物等助成金交付要綱に基づいて、修復等に要する経費に対して 2 分の 1 の助成を行っていましたが、3 分の 1 に引き下げる要綱の一部改正を行いました。

（平成 27 年 2 月 18 日施行）

#### 7. 明石市都市景観形成重要建築物等の修繕

都市景観形成重要建築物等のうち 2 件が修繕を行い、その経費の一部の助成を行う予定です。

平成 26 年度	・ 白沙荘（二見町東二見） ・ 藤井邸（魚住町西岡）	東門瓦などの補修 蔵などの漆喰部分の補修
----------	-------------------------------	-------------------------